



ものづくり広報

平成30年度「鈴鹿市ものづくり企業交流会」を開催します

市では、市内中小製造企業が有する優れた技術や製品について、展示を通じて広くPRすることで、企業同士でのマッチングの機会を創出することを目的に、鈴鹿市ものづくり企業交流会を開催します。9回目を迎える今年度も、鈴鹿ハンターを会場とし、「ものづくりのまち 鈴鹿」を企業関係者のみならず一般市民にも広くPRします。

◆日時 平成31年1月20日(日) 10時～16時

◆場所 鈴鹿ハンターショッピングセンター1階センターコート、サブコート、2階特設大催事場

◆入場料 無料

◆主催 鈴鹿市

◆後援 鈴鹿工業高等専門学校、鈴鹿商工会議所、SUZUKA産学官交流会、鈴鹿大学、鈴鹿医療科学大学、三重県、公益財団法人三重県産業支援センター、三重大学、中小企業基盤整備機構中部本部、鈴鹿少年少女発明クラブ(以上予定)

◆主な内容

○企業展示会(10時～16時)

市内中小製造企業26社の展示を中心に、鈴鹿市ものづくり産業支援センターの9つの連携機関が出展します。

▼展示ブース配置図

1	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	鈴鹿の製品展示		
鈴鹿大学	鈴鹿医療科学大学	三重大学	稲生高校	SUZUKA産学官交流会	三重県工業研究所	三重県産業支援センター	中小企業基盤整備機構
鈴鹿工業高等専門学校			26				



▲昨年の企業展示会の様子

【出展企業】 1:(株)協立製作所、2:(株)野島エンジニアリング、3:関精密製作所、4:(株)プリンシプル、5:三重樹脂(株)、6:(有)小林フォーミング、7:三恵工業(株)、8:(株)岩間化学、9:鈴鹿工機(株)、10:(株)南条製作所、11:ZAN(株)、12:(株)宮崎石材、13:(有)オオニシ・ヒートマジック、14:フヂイエンジニアリング(株)、15:(株)丸協食産、16:(株)すずきゅう、17:西川製菓、18:(有)カネスエ製麺所、19:(株)辻プロテック工業、20:シンテックス(株)、21:三田工業(株)、22:昭和プロダクツ(株)鈴鹿事業所、23:(有)ウィリーキッズ、24:(有)トクセイ工業、25:(株)ヨシザワ、26:AGF鈴鹿(株)

【連携機関】 鈴鹿大学、鈴鹿医療科学大学、三重大学、三重県立稲生高等学校、SUZUKA産学官交流会、三重県工業研究所、公益財団法人三重県産業支援センター、中小企業基盤整備機構中部本部、鈴鹿工業高等専門学校、

○わたしたちみんな鈴鹿生まれです(10時～16時)

あまり知られていない鈴鹿の製造企業の独自の製品や技術の紹介

○ものづくりに関する講演会(10時30分～12時15分)

株式会社中川製作所 代表取締役社長 中川雅弘氏による企業経営に関する講演

中小企業基盤整備機構 中部本部 経営支援課 松本 久敏氏による事業承継に関する講演

○鈴鹿市ものづくり産業支援センターの事業紹介（10時～16時）

現場支援や人材育成研修、企業自己診断など、ものづくり産業支援センターの事業を広く紹介します。

○鈴鹿少年少女発明クラブによる子どものすずか輪ゴムグランプリ（11時～14時）

鈴鹿少年少女発明クラブで活動する小学生が、1年間の活動の集大成として自作の輪ゴムカーを持ち寄り、レースに参加します。

○AGF鈴鹿(株)による無料ドリンク提供（10時～16時）

AGF鈴鹿(株)のご協力により、コーヒーなどの無料振る舞いを行います。

○第6回すずか輪ゴムグランプリ（11時45分～15時30分）

厳しい競争やコストの削減を求められる世界の中で培われた市内中小製造企業が有する技術と開発力について、輪ゴムという原始的な動力を使った車の制作や競技会を通じてご覧いただけます。また、参加した企業間の交流や親睦を深める場づくりとします。

すずか輪ゴムグランプリ エントリーチーム

ゼッケン No	企業名・個人名	チーム名
1	㈱ヨシザワ	Yoshizawa Racing!!
2	㈱岩間化学	岩間クラブ
3	鈴鹿工業高等専門学校	BC-SJ
4	鈴鹿工業高等専門学校	angel★star
5	㈱テック東栄	JEEPNEY
6	鈴鹿工業高等専門学校	バリシッチ
7	鈴鹿高専&稲生小学校	Penguins
8	鈴鹿工業高等専門学校	カー・ゴム・the・リング
9	鈴鹿工業高等専門学校	鈴
10	テイ・エス テック(㈱鈴鹿工場)	SHK17
11	昭和プロダクツ(㈱鈴鹿事業所)	昭和プロダクツ鈴鹿まるつつ兄妹
12	鈴鹿工業高等専門学校	かこびよこ
13	㈱美建	TEAM BIKEN



▲第5回すずか輪ゴムグランプリ参加者

▼第5回大会の優勝車



新社長紹介：株式会社マルタシエルサービス

代表取締役社長 荻 勝浩

マルタシエルサービスでは鋳物を作るための砂型（中子）を製造しています。中子の製造は県内では約10社、全国でも200社ほどしかない珍しい企業です。中子の製造では多くの砂を使用することと、マルタシエルサービスでは約900トン/月使用しています。当初は20トン/月でしたが、10年前に約400トン/月となり、徐々に砂の使用量は増加しているとのことです。



社長としてやりたいことを聴くと、3K職場を変えたいとのことで、仕事を極力ロボット化し、人への負担を減らしたいと話してくれました。ロボットは協同開発を行い、自社で展開をし、販売も行っています。

住所 鈴鹿市一ノ宮町
1156番地1

社長は自動車が好きで、10年ほどレーシングカートを続けており、従業員と共に年3回レース場を貸しきり、レース大会をしているとのこと。若い従業員も多く参加する中、毎回優勝するのは最年長の社長です。

TEL 059-384-1181
FAX 059-384-1180
業務内容：中子・主型製造

会社の強みについて聴くと、「中子を製造するための型から製造できること」とのことです。中子の型を外部に委託すると、不具合があった場合に型を一から作り直してもらう必要があり、時間がかかりますが、マルタシエルサービスでは不具合があった場合も即座に対応できるとのことです。「仕事がある時もない時もみんなであって仕事したい」と話す社長から、社員想いな一面が垣間見えました。